### 私たちが考える各ステークホルダーに対する責任

## 事業の特性をふまえて CSR(企業の社会的責任)を果たしていきます



## 事業特性

## 多くのお取引先との協働

セブン&アイグループのお取引先は、生産農家やメーカー、卸売事業者や物流事業者など多数かつ多岐にわたります。安全で良質な商品の提供をはじめとするCSRを企業活動のあらゆる段階で果たしていくためには、対等なパートナーとしての協力関係をお取引先と築き、ともにCSRを推進していくことが重要です。セブン&アイグループは、「お取引先行動指針」を制定してお取引先のCSRについての理解促進を図るほか、お取引先専用の相談窓口を社外に設けています。

- ◆ 企業統治・CSRマネジメントの強化 (P.10)
- → 安全・安心な商品とサービスの提供 P.28

# 事業特性

## 多様な従業員の雇用と能力開発

セブン&アイグループでは、国内外で13万人を超える従業員が働いています。パートタイマーやアルバイトを含む多様な勤務形態で多くの人に雇用機会を提供し、教育・研修と公正な評価を通じて、一人ひとりの能力とキャリアの形成を支援しています。

また、顧客満足度を高め、お客様の信頼に応えていく ために、販売員一人ひとりの対応能力の向上や従業員 のコンプライアンス意識の向上を図っています。

➡ 働きがいのある職場づくり (P.32)



#### 事業活動にともなって発生する環境負荷



#### お客様に対する主なCSR

- 安全・安心な商品と サービスの提供
- ・誠実な対応
- ●安心して利用できる 店舗・設備の整備



#### 地域社会に対する主なCSR

- •育児・高齢者支援など
- ・地域の活性化や防犯への協力
- 災害時の支援



#### 環境に対する主なCSR

- ●省エネ対策の推進
- 廃棄物の削減
- ●環境に配慮した商品の販売

事業特性 3

## 店舗というインフラを活かして

セブン&アイグループの店舗は国内外に約46,600店 (エリアライセンシーを含む)あり、1日に約4,800万人の お客様が来店されます(→P.37)。多くの人が集まるとい う店舗の特性を活かして、さまざまな面でお客様に役立 つ生活インフラとなることをめざしています。例えば、買 物のついでに気軽に利用できる育児相談を受け付けて いるほか、教育支援として就業体験を受け入れていま す。また、被災地支援、環境保全、盲導犬育成などの各種 募金箱や、臓器提供意思表示カードの設置などを通じ て、お客様と社会問題とをつなぐお手伝いをしています。

- → 社会インフラとして多様な課題解決に貢献 P.16
- → 地域社会との共生 P.35

事業特性

### 出店拡大と環境負荷のバランス

安全・安心な「商品」と「便利さ」を社会に提供していくという使命を果たしていくために、セブン&アイグループは積極的な出店と商品・サービスの開発を続けています。店舗数や商品・サービスの増加は、電気使用量や廃棄物発生量の増加をともないます。この環境負荷の増加をできる限り抑えながら、事業が社会にもたらすメリットと環境負荷とのバランスを図っています。同時に、国内外での森林保全プロジェクトなどを通じ、社会全体でのCO2排出抑制に取り組んでいます。

→ 環境負荷の低減 P.20